

ふくしまヒューマン  
フェスティバル2023  
「人権と平和展」

# ふくしまさんかく通信 vol.8

## 「多様な性のあり方」講演会

R5.7.29@アクティブシアター・アオウゼ

身近に性的マイノリティの方は「いない」のではなく「見えていない」だけ

日本の性的マイノリティ ≒ 左利きの人口  
(推定3~8%) ≒ AB型の人口

当事者

カミングアウトできない

非当事者

悪気のない・何気ない  
言動が当事者を  
苦しめることも

自分の意思で  
性のあり方を伝えること

この繰り返しが見えない状況を作り出している

解決には

ALLY(アライ)を増やしていくこと

性的マイノリティを  
理解、支援したい人や  
差別や偏見をなくすために  
行動する人



まつおか そうし  
松岡 宗嗣 さん  
フェア  
一般社団法人fair 代表理事

政策や法制度を中心とした性的マイノリティに関する情報を発信する一般社団法人fair代表理事。  
ゲイであることをオープンにしながら、Yahoo!ニュースや現代ビジネスなどで、多様なジェンダー・セクシュアリティに関する記事の執筆、教育機関や企業などで研修・講演を行っている。

### ALLYになるには、知ること、変わること、行動することが大切

#### 知る

##### LGBTQって？

- L(レズビアン)：女性として女性が好きな人
- G(ゲイ)：男性として男性が好きな人
- B(バイセクシュアル)：女性も男性も好きになる人
- T(トランスジェンダー)：出生時に割り当てられた性と性自認が異なる人
- Q(クエスチョニング)：自分の性がわからない、決められない人

それぞれの頭文字をとった言葉で、性的マイノリティを表わす言葉のひとつ

※他にもさまざまな性のあり方があり、「LGBTQ+」という言葉も使われている。

##### 性のあり方を表わす4つの要素

- 法律上の性別：生まれた時に割り当てられる性
- 性自認(Gender Identity)：自分の性をどう認識しているか
- 性的指向(Sexual Orientation)：自分が好きになる性
- 性別表現(Gender Expression)：自分の性をどう表現するか
- ※SOGI(ソジ)：性的指向と性自認の頭文字をとった言葉

全ての人に関わる要素

結婚していないだけで「あの人同性愛者だよ」と噂された

性的マイノリティは「特殊な人」ではない！

トランスジェンダーであることをアウティングされ、同僚から「気持ち悪い」と言われた

##### SOGIハラ・アウティングとは？

- SOGIハラ：性的指向や性自認に関する侮蔑的な言動
- ⇒SOGIハラは誰でも受ける被害
- アウティング：本人の性のあり方を同意なく第三者に暴露すること
- ⇒アウティングは非常に危険な行為

#### 変わる

##### 誰もが持つ偏見を見直していく

- ・「パートナー／付き合ってる人いるの？」性別を断定しない聞き方へ変える
- ・何気ない、良かれと思った言動が相手を傷つける場合があることに注意する
- ・「ホモ」「オカマ」「レズ」といった差別用語を使わないようにする
- ・自分が持つ「男らしさ／女らしさ」の価値観を他人に押し付けないようにする

誰もが誰かの  
ALLYになれる

#### 行動する

##### 個人で

- ・レインボーのステッカーなどを身につける
- ・性的マイノリティの方が周りにいるという意識をもつ
- ・自分の生活の「ふつう」や「あたりまえ」を疑う視点をもつ
- ・性のあり方は「機微な個人情報」のため、勝手に判断せず必ず本人確認を行う

##### 学校・職場で

- ・その人が何を求めているのかに向き合う
- ・制度や自分の考え方を見直す
- ・性的指向や性自認に関する相談窓口を設置する
- ・適切な情報を共有するための研修、啓発を行う

##### カミングアウトを受けたら

- ・カミングアウトを受けるとは、信頼されているということであり、肯定的に受け止めることが大切
- ・アウティングを防ぐため、誰に伝えているか、伝えてよいかを本人に確認することが大切

